

ガレット・デ・ロワ



はじめまして、
 “こどもげいじゆつのもら”より
 はじめてのおしらせです！

「こども芸術の村」に集まったこどもたちで
 フランスの伝統菓子ガレット・デ・ロワを焼いてみませんか
 もちろんフェーブはこの村ならではの陶磁器をつくります
 小さな幸運を丸いガレットのなかに忍ばせて
 大好きな人たちに届けてみましょう！

フランスにガレット・デ・ロワ
 (Galette des Rois) とする
 伝統菓子があります。
 ガレットは丸いお菓子、ロワ
 は王様たちという意味です。
 お菓子のなかにはフェーブとい
 う陶磁器がひとつだけ入っ
 ています。切り分けたガレ
 ヲのなかにフェーブが当た
 た人は、みんなから祝福を受
 け、その日は王様・女王様
 になることができます。そし
 てその年を幸せに過ごすこ
 とができるという伝えられて
 います。フェーブ (Fève) とは、
 フランス語でそら豆という意
 味で、昔はそら豆が入って
 たそうですが、19世紀後半
 から陶磁器製の人形やいろ
 りな形のものを作られるよ
 うになりました。



ガレット・デ・ロワ ワークショップ概要

【前半】

日程：2015年2月15日(日)
 時間：13時から16時(12時半開場)
 内容：フェーブの制作
 場所：けやき塾長町南校(仙台市太白区長町七丁目11-8)
 講師：松井利夫/陶芸家、京都造形芸術大学 教授
 参加費：500円 ※当日受付時にお支払下さい

【後半】

日程：2015年3月22日(日)
 時間：14時から18時(13時半開場) ※出来上がり次第終了
 内容：ガレット・デ・ロワの制作
 場所：仙台市ガス局ガスサロン(仙台市青葉区中央二丁目10-24)
 講師：松坂信行/松坂学園クッキングスクール学園長、料理研究家
 参加費：500円 ※当日受付時にお支払下さい

【募集要項】

対象：小学校5・6年生 ※前半と後半の両方に参加できる方
 募集人数：20名(応募者多数の場合は、先着順)
 応募締切：2015年2月6日(金) ※但し、定員に達し次第〆切
 お申込先：ki-hayakawa@kuad.kyoto-art.ac.jp(担当：早川)
 申込方法：以下の3項目をメールにてお送り下さい。

- ① 参加児童の氏名及びふりがな
- ② 保護者氏名
- ③ 保護者連絡先電話番号

お問合せ先：京都造形芸術大学 空間演出デザイン学科(代表)
 075-791-9359 / 平日(祝祭日除) 9時から17時

協力：仙台市ガス局・松坂学園クッキングスクール・けやき塾
 主催：京都造形芸術大学 こども芸術の村プロジェクト
 協賛：FONDATION ENFANTS DU JAPON (財団「日本の子供たち」)



注意事項・必ず下記のリンク先から当ワークショップの詳細をご確認の上、お申し込み下さい。
<http://www.kyoto-art.ac.jp/events/>
 ・保護者の方がワークショップに参加することはできません。
 ・ワークショップ中に撮影した写真や動画等は、当プロジェクトのウェブサイト、
 SNS、印刷物等に利用させていただきますので予めご了承下さい。

